

第11回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 平成16年12月7日(火) 13:10～15:28
- 2 場 所 本部棟 2階 「特別会議室」
- 3 出席者 15人(別紙名簿のとおり)
欠席者 2人(//)
陪席者 2人(//)

議事に先立ち、学長から、佐竹附属学校部長が欠席のため、梅澤附属小学校長が代理で陪席する旨、説明があり、了承された。

引き続き、学長から、第10回教育研究評議会の議事要録についての確認があり、原案どおりこれを承認し、議事に入った。

4 議 題

(1) 教員人事について

① 教育臨床講座臨床心理学担当助教授の採用について

田中理事(人事委員会委員長)から、資料1に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、学校教育実践センター ^{こさかひろつぐ}小坂浩嗣 講師の平成17年4月1日付け教育臨床講座臨床心理学担当助教授としての就任を決議した。

なお、業績目録の「教育上の能力に関する事項」への記載方法について、統一的な運用が行えるよう人事委員会で検討することとした。

② 言語系(国語)教育講座日本語教育学担当助教授の採用について

田中理事(人事委員会委員長)から、資料1-2に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、^{ながたしょうた}永田良太 氏(広島大学助手大学院教育学研究科学習開発学講座)の平成17年4月1日付け言語系(国語)教育講座日本語教育学担当助教授への採用を決議した。

③ 社会系教育講座西洋史学担当助教授の採用について

田中理事（人事委員会委員長）から、資料1－3に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、原田昌博^{はらだまさひろ}氏（安田女子大学文学部助教授）の平成17年4月1日付け社会系教育講座西洋史学担当助教授への採用を決議した。

④ 自然系（数学）教育講座数学（数学教育）担当講師の助教授昇任について

田中理事（人事委員会委員長）から、資料1－4に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、自然系（数学）教育講座秋田美代^{あきたみよ}講師の平成17年4月1日付け助教授昇任を決議した。

⑤ 自然系（数学）教育講座数学（数理科学）担当助教授の採用について

田中理事（人事委員会委員長）から、資料1－5に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、鳥巢伊知郎^{とりすいちろう}氏（秋田大学手工学資源学部）の平成17年4月1日付け自然系（数学）教育講座数学（数理科学）担当助教授への採用を決議した。

なお、教員選考候補者選考調書の「学位・称号」欄の記載方法（番号及び発行年月日）については、人事委員会で検討することとした。

⑥ 生活・健康系（保健体育）教育講座学校保健学担当助教授の教授昇任について

田中理事（人事委員会委員長）から、資料1－6に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、生活・健康系（保健体育）教育講座吉本佐雅子^{よしもとさちこ}助教授の平成17年4月1日付け教授昇任を決議した。

(2) 教員選考の開始について

① 障害児教育講座障害児教育学担当助教授又は講師の採用について

山下第1部部長から、資料2に基づき、障害児教育講座障害児教育学担当助教授又は講師の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、任用予定日を平成17年7月1日として選考の開始を承認した。

② 言語系（国語）教育講座国語科教育学担当助教授の教授昇任について

向井第2部部長から、資料2-2に基づき、言語系（国語）教育講座国語科教育学担当 村井万里子^{むらいまりこ} 助教授の教授昇任に係る選考の申し出があり、審議の結果、任用予定日を平成17年4月1日として選考の開始を承認した。

③ 外国語科目及び専門教育科目担当外国人教員の採用について

向井第2部部長から、資料2-3に基づき、外国語科目及び専門教育科目（英語コミュニケーション）担当外国人教員（助教授又は講師）の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、任用予定日を平成17年4月1日として選考の開始を承認した。

(3) 教員の割愛について

① 言語系（英語）教育講座教授の割愛について

学長から、言語系（英語）教育講座の^{おのこうせい}小野功生教授の平成17年4月1日付けフェリス女学院大学文学部への割愛について説明があり、審議の結果、割愛の日を平成17年10月1日として割愛を承認することとした。

5 報告事項

(1) 人事委員会報告について

① 教育研究評議会からの付託事項について

田中理事（人事委員会委員長）から、口頭により、前回の教育研究評議会において人事委員会に付託された以下の事項に係る検討結果の報告があった。

<1> 初等中等教育に係る教育経験等に対応する業績目録等への記載方法等について

「教員選考候補者決定報告書」及び「教員候補者選定報告書」の欄外「添付書類 □その他（ ）」に各選考委員会の判断で適宜様式を定めて記載することとした。

＜2＞ 教員選考申出書における「専門分野」と教員選考調書における「専攻分野」の定義について

教員選考申出書における「専門分野」は、当該講座で教員が実際に担当することとなる「専門分野」のことであり、教員選考調書における「専攻分野」は、国立大学法人鳴門教育大学教員選考基準に関する規則に規定する「専攻分野」であることを確認した。

② 学校改善講座教育経営担当教授又は助教授の採用に係る教員選考委員会の設置について

田中理事（人事委員会委員長）から、口頭により、前回の教育研究評議会において教員選考の開始が承認された学校改善講座教育経営担当教授又は助教授の採用に係る教員選考委員会を設置し、次のとおり委員を選出した旨の報告があった。

- 委員会要項第2条第1号委員 山下一夫 教授，南須原正純 総務部長
- " 第2号委員 佐古秀一 教授（主査）
- " 第3号委員 岩永 定 教授，佐竹勝利 教授，
西村公孝 教授，西園芳信 教授

(2) 寄付金の受入れについて

事務局から、資料3に基づき、合計3,250,000円の寄付金を受け入れた旨の報告があった。

(3) 平成15年度～平成17年度公立学校等教員採用試験合格状況について

村田理事（就職委員会委員長）から、資料4及び資料4-2に基づき、学部4年次及び大学院2年次における平成15年度から平成17年度の公立学校等教員採用試験合格状況について報告があった。

(4) 各種会議報告について

① 第26回四国国立大学協議会(11/18)

学長から、資料5に基づき、同協議会の概要について報告があった。

② 平成16年度四国地区国立大学副学長連絡会(12/ 1)

村田理事から、資料5-2に基づき、同連絡会の概要について報告があった。

(6) その他

① 人権教育推進講演会の実施について

田中理事（人権教育推進委員会委員長）から，資料6に基づき，人権教育推進事業の一環として，人権教育推進講演会を12月16日（木）15時からB201講義室において実施する旨の報告があり，併せて教職員，学生に対して参加を促していただきたい旨の要請があった。

② その他

〈1〉 教員の入学試験業務に係る手当について

学長から，口頭により，5月12日開催の第4回教育研究評議会において「教員の裁量労働制導入に伴い，今年度から教員の入学試験業務に係る超過勤務手当は支給されないこと，大学入試センター試験等で週休日等に勤務した場合は，週休日の振替等を行うこととなる」旨の説明を行ったが，手当等の支給を検討している大学が多いことから，本学でも手当として支給する方向で検討を行うこと，検討にあたるワーキンググループを学長の下に設置し，構成員は人事委員会，学校教育学部入学試験委員会，大学院学校教育研究科入学試験委員会及び予算・財務管理委員会から委員をそれぞれ選出し，主査を村田理事に依頼する旨の説明があった。

なお，当該ワーキンググループでの検討結果については，1月11日開催予定の経営協議会及び1月12日開催予定の次回教育研究評議会において審議する旨，併せて説明があった。

〈2〉 平成17年度日本教育大学協会研究助成の公募について

学長から，資料7に基づき，平成17年度日本教育大学協会研究助成の公募について説明があり，応募希望がある場合は，応募される重点テーマ等について12月17日（金）までに総務課総務係へ連絡するよう，各部会議等を通して周知願いたい旨の依頼があった。

- 次回の教育研究評議会は，平成17年1月12日（水）の13時10分から開催することとした。